

# 矢切小だより

矢切小ホームページ <http://www.matsudo.ed.jp/~yakiri-e/>  
「心をたがやす 感謝の6年生を送る会」



厳しかった寒さも大分収まり、春の訪れを感じられる頃となりました。職員玄関の前の梅の花も咲き出しました。子供たちが、春らしい日差しの中で、元気に学年のまとめをして、活発に過ごしていることが嬉しいです。

去る2月24日（金）に「6年生を送る会」を行いました。1年生が呼名して、6年生と1年生が手をつないで会場に入場しました。呼名された6年生はいつも以上にしっかりと返事を返していました。力強い返事に逞しさを感じました。各学年・学級の発表は、1年生から始まりました。今年度は、6年生の前で、歌や合奏、劇、ダンス等を、発表することができました。どの発表の時にも、6年生は真剣な眼差しで、また身を乗り出して見ていました。6年生へのお祝いの気持ちや感謝の気持ちが伝わる発表になりました。最後に6年生から、「群青」の曲でのダンスと「絆」の合唱を全校児童に向けてお礼の発表し締めくくりました。



3月は子供たちにとって、一年間の学校生活のまとめの時期です。進級の準備をしっかりとさせていきます。6年生は、卒業式まで残りわずかとなりました。卒業の日まで、感謝の気持ちをもちながら、友達と過ごす一時一時を大切にしたいと思います。そして、卒業まで、最上級生としてのほこりをもって過ごしていけるよう、職員一同努めてまいります。



この一年間、保護者、地域、教育関係者の皆様には、本校の教育活動に多大なご支援をいただき、誠に有り難うございました。これからも教職員一同力を合わせて安心安全な学校づくりに取り組んでいきます。今後とも、ご支援とご協力のほど、よろしくお願いたします。

## 矢切小学校 令和5年度 主な行事



全校田植え



運動会



林間学園



校外学習



修学旅行



収穫祭

### 今年度の今月の話

- 5月「あいさつの名人になろう」
- 6月「命の授業」講演家（腰塚勇人さん）の言葉
  - ・口は人を励ます言葉や感謝の言葉を言うために使おう。 ・耳は人の言葉を最後まで聴いてあげるために使おう。
  - ・目は人のよいところを見つめるために使おう。 ・手足は人を助けるために使おう。
  - ・心は人の痛みがわかるために使おう。
- 7月「ごみをまたがない」
- 9月「明日は檜になろう」
- 10月「人が生きていくためには（信用）が大事」
- 11月「たらいの水」の話
- 12月「自分を育てるのは自分」
  - 1月「自分が叶えたい夢や希望をもとう」
  - 2月「時を守る 場を清める 礼を正す」

よい言葉と出会い、よい言葉を使い、よいことは実践していく。本校の校訓「たがやせ 心と 体と 未来を」の心を耕すために、これからも目標をもって前向きに生活できることを願っています。